

コンセプト

私は、冷と温の対照的な建物もコンセプトに考えた。外装では、スタイリッシュな印象をもつ白色の外壁と、遊び心のあるドーム型の屋根を設置したことで、シンプルかつ特徴的な建物となった。内装では、「木の文化都市・金沢」に相応しい木造子も多く使用し、天井・壁と、室全体の色彩を木と合わせた暖色にしたことで、温もりと統一感のある空間となった。他にも、壁を曲面にしたことで、柔らかい印象を与え、トイレを使用する人が落ちつける空間となるよう工夫した。

面積表

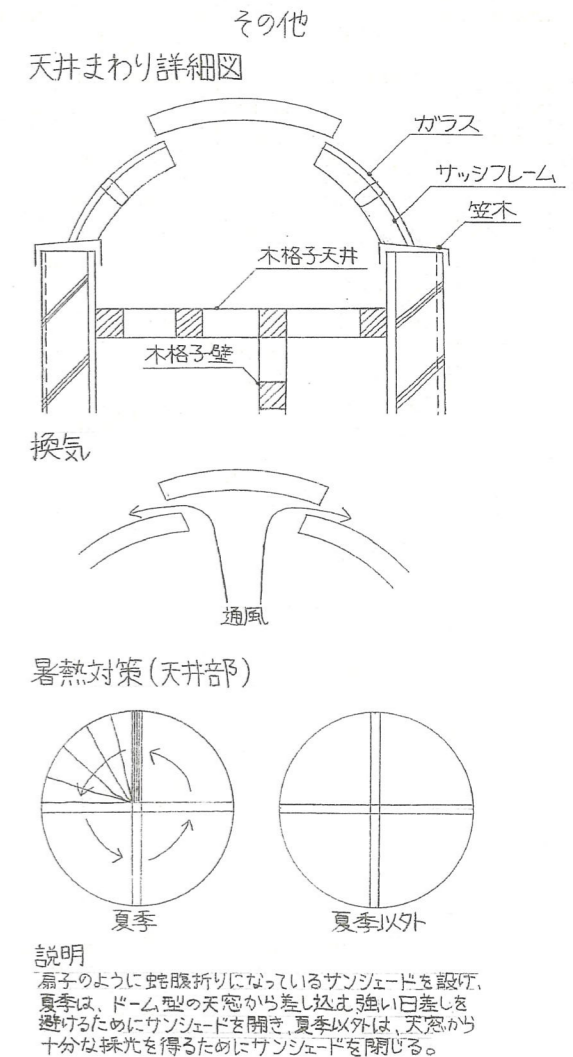
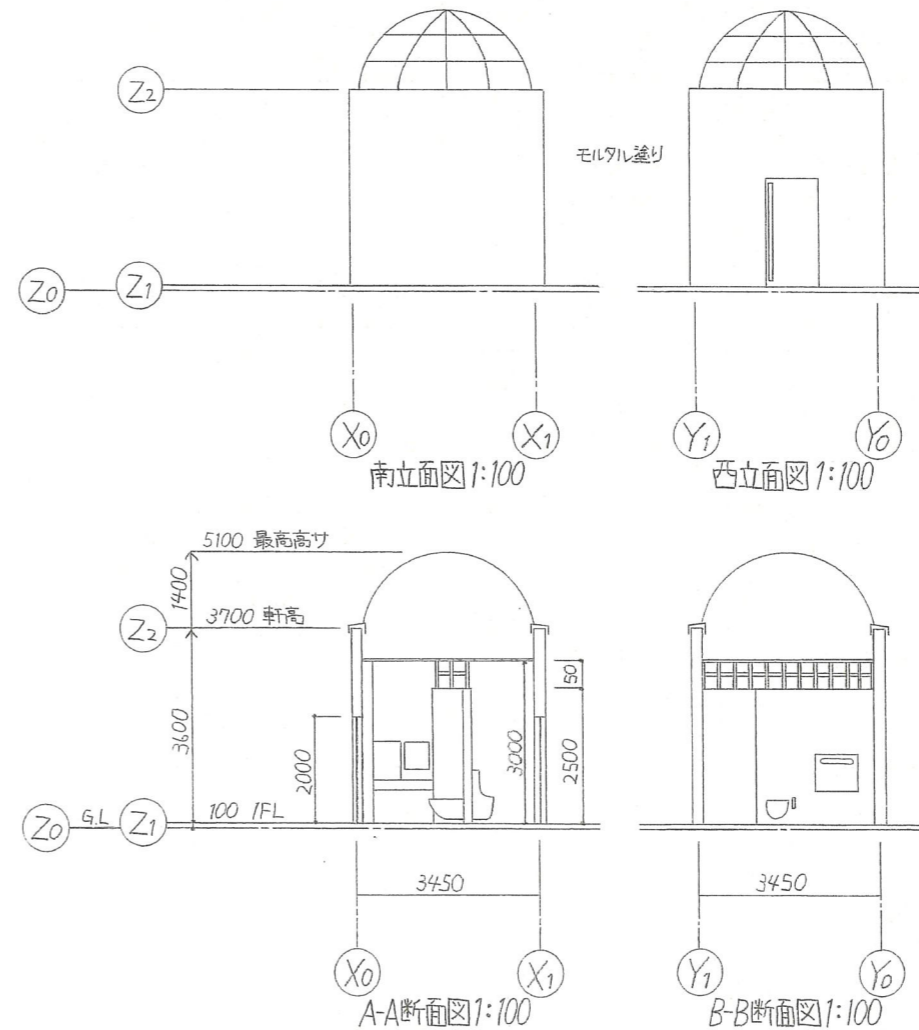
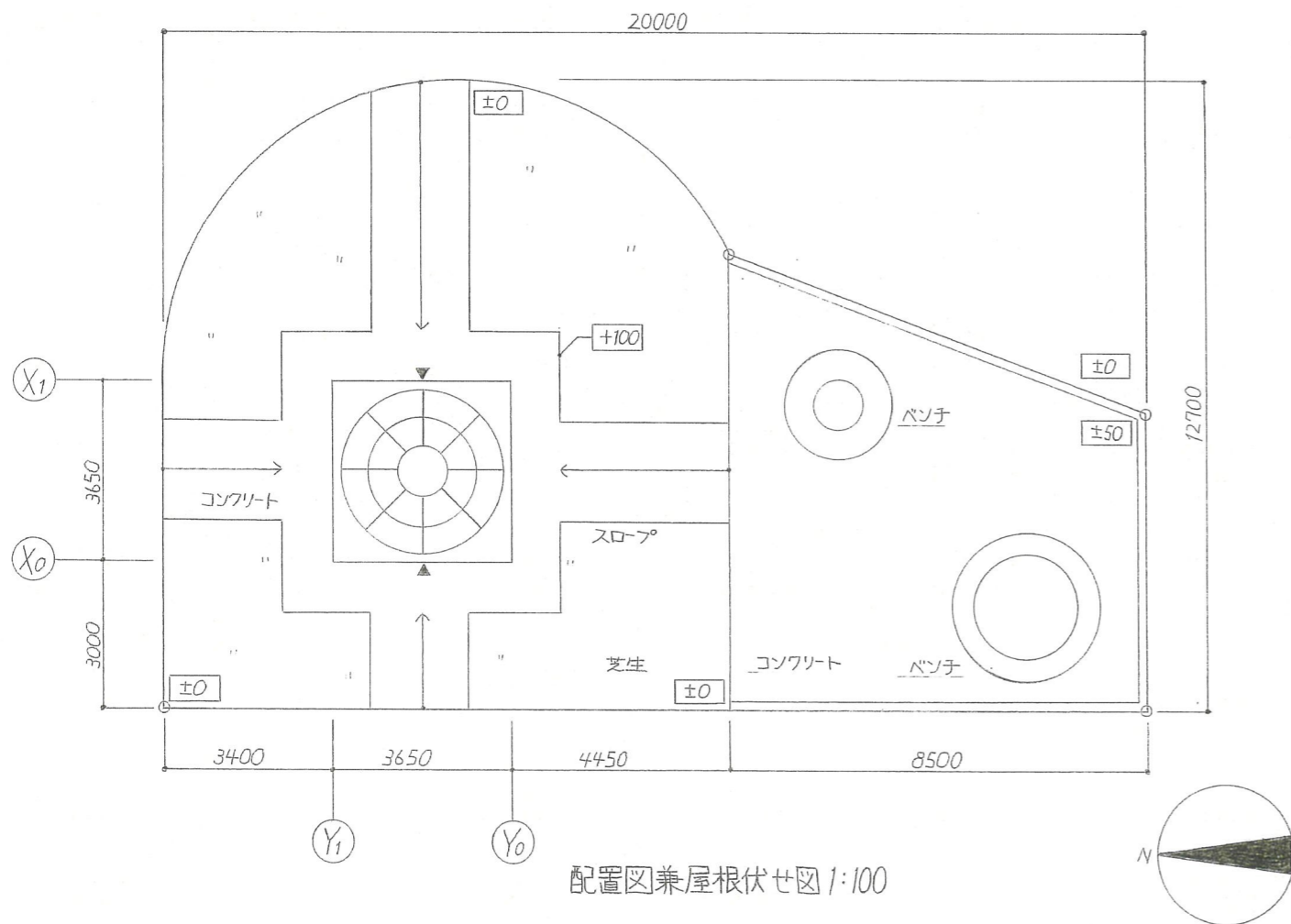
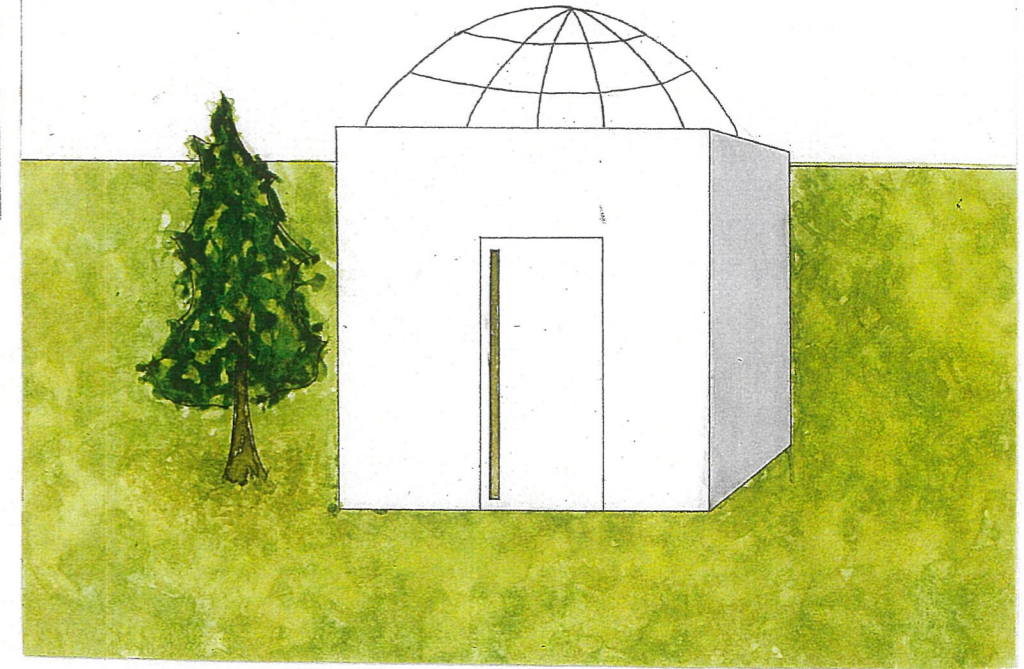
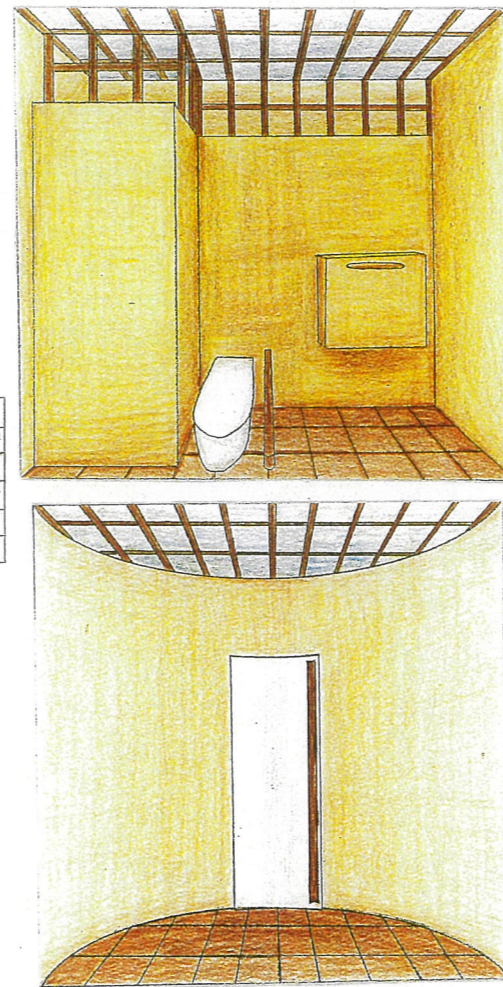
面積種類	計算式(単位m)	計
敷地面積	20.0×6.0+8.0×6.0×0.5+12.0×6.0×0.5	180.00㎡
建築面積	3.45×3.45	11.906㎡
延床面積	3.45×3.45	11.906㎡
建ぺい率	11.906 / 180.00 × 100	6.6%
容積率	11.906 / 180.00 × 100	6.6%

説明(壁内:棚)

平面図より、外側が四角形、内側が円となっているため、壁の一部が分厚くなる。その部分に壁内の棚を設け、スペースを有効に活用することができた。

説明(配置)

配置図兼屋根伏せ図より、敷地の左側に建物を配置し、建物までの道のりにコンクリートのスロープを設けたことで歩きやすく、車いすの方も利用しやすいトイレとなるよう工夫した。建物が正方形であるため、建物の周りのコンクリートも正方形とすることで、建物と敷地のデザインに統一感が出るようになった。敷地の右側にベンチを設置し、公園を利用する人が休憩できるスペースを作った。ベンチを丸い形とし、建物の屋根伏せ図とリンクするよう工夫した。



説明  
扇子のように蛇腹折りにしているサンシェードを設け、夏季は、ドーム型の天窓から差し込む強い日差しを避けるためにサンシェードを開き、夏季以外は、天窓から十分な採光を得るためにサンシェードを閉じる。